

## 安全データシート (SDS)

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称：酸素  
製品名：リーダー携帯用酸素スプレー 5000ml  
整理番号：A046303  
推奨用途と使用上の制限：疲労時の酸素補給、気分転換用

会社名：株式会社Nicher  
住所：〒354-0045 埼玉県入間郡三芳町大字上富604-2  
電話番号：049-293-9781 FAX番号：049-293-9783

## 2. 危険有害性の要約

\*分類は製品使用時によるものであり、高濃度においては生殖毒性、気道刺激性が認められる。

【GHS分類】 ※「区分に該当しない」「分類できない」は省略

酸化性ガス：区分1  
高圧ガス：圧縮ガス

【GHSラベル要素】



【注意喚起語】

危険

【危険有害性情報】

- 発火または火災助長のおそれ；酸化性物質
- 高圧ガス；熱すると爆発のおそれ

【注意書き】

《安全対策》

- 衣類および可燃物から遠ざけること。
- バルブや付属品にはグリースおよび油を使用しないこと。

《応急措置》

- 火災の場合：安全に対処できるならば漏洩を止めること。

《保管》

- 日光から遮断し、換気の良い場所で保管すること。

《廃棄》

- 内容物／容器を国際／国／都道府県／市町村の規則に従って廃棄すること。

## 3. 組成及び成分情報

※2023年4月1日から有効

成分名	含有量 %	CAS RN	官報公示 整理番号	PRTR ※	
				管理番号	政令番号
酸素	95以上	7782-44-7			

#### 4. 応急措置

- 吸入した場合 : 通常の使用では問題無い。誤使用や事故により高濃度のガスを吸入した場合、被災者を直ちに新鮮な空気の場所に移動させ、保温・安静にし、必要に応じ医師の診断を受けること。呼吸が不規則または止まっている場合は、衣類をゆるめ呼吸気道を確保した上で人工呼吸を行い、直ちに医師の手当を受けること。嘔吐物は飲み込ませないようにする。
- 皮膚に付着した場合 : ガスの接触では傷害を生じない。
- 眼に入った場合 : 通常の使用でのガスの接触では傷害を生じない。誤使用により何らかの障害を生じた場合はすぐに医師の診断を受けること。
- 飲み込んだ場合 : ガスなので、通常の使用において飲み込むことは考えられない。
- 応急措置をする者の保護 : 適切な保護具(保護眼鏡、防護マスク、手袋等)を着用する。  
換気を十分に行う。

#### 5. 火災時の措置

- 消火剤 : 支燃性ガスのため、製品自身は燃えないが、周辺火災を助長する可能性があるため、周辺火災に応じた消火剤を使用。
- 使ってはならない消火剤 : 情報無し
- 特定の消火方法 : 周辺火災の場合は、容器を安全な場所に移動する。移動不可能な場合は、容器の破損が生じないように注水し、冷却する。容器が破裂、飛散する恐れがあるので、冷却作業は十分な距離をとって行うこと。  
過熱により容器から内容物が噴出した場合は、可能ならば容器を可燃物から遠ざけ、大量の水を注水して冷却し、噴出が納まるのを待ち、消火活動を行うこと。

#### 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 漏れた付近の周囲から人を退避させる。  
屋内の場合は通風等により換気をよく行うこと。
- 環境に対する注意措置 : 特に無し
- 回収、中和、封じ込めおよび浄化方法と機材 : 特に無し

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- 技術的対策 : 決められた用途、方法でのみ使用すること。
- 注意事項 : 用途以外には使用しないこと。  
その他、表示された使用上の注意を守ること。
- 安全取扱い  
注意事項 : 使用中、直射日光の当たる場所や温度が40℃以上となる所に放置しないこと。  
特に、夏場の自動車内やコンクリートや砂地、路面上に置かないこと。  
容器の転倒、落下など衝撃を加えないこと。
- 保管
- 技術的対策 : 破裂の原因になるので、直射日光の当たる場所や加熱源の近くなど温度が40℃以上となる場所に保管しないこと。特に暖房器具の付近など熱気が当たるところや自動車内には置かないこと。  
換気の良いところに保管すること。  
錆の発生しやすい水、湿気の多いところに放置しないこと。  
子供の手の届かないところに保管すること。  
キャップをして保管すること。  
エアゾール製品は性質上、経年変化に伴い缶及び各部品が劣化し、ガス抜けが起こる可能性があるため、長期保存は避け、なるべく早めに使い切ること。  
その他、表示された保管上の注意を守ること。
- 混触禁止物質 : 情報無し
- 安全な保管条件 : 涼しい、換気の良い場所で保管すること。
- 安全な容器包装 : 情報無し
- 材料

## 8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度・許容濃度：未設定

設備対策：特に無し。長時間多量に取り扱う場合、給排気が十分にとればく露を受けない設備にすること。

保護具：呼吸器用の保護具；保護マスク  
 手の保護具；保護手袋(ゴム製)  
 目の保護具；保護眼鏡(側板付きまたはゴーグル型)  
 皮膚及び身体の保護具；保護服(長袖)。必要に応じて、保護前掛け、保護長靴。

## 9. 物理的及び化学的性質

	酸素ガス
形状	気体
色	無色透明
臭い	無臭
pH	情報無し
融点・凝固点	-218.4℃
沸点	-183℃
引火点	なし
爆発範囲(爆発限界)	なし
蒸気圧	5.080MPa (-118℃)
密度(20℃)	1.1…空気=1
溶解度	水；3.1ml/100ml(20℃)
n-オクタノール/水分係数	logPow=0.65
自然発火温度	情報無し
分解温度	情報無し
臭いの閾値	情報無し
蒸発速度	情報無し
燃焼性	情報無し

## 10. 安定性及び反応性

化学的安定性：通常の使用・保管条件では安定。

危険有害反応性の可能性：通常の使用・保管条件では反応はしないが、酸化剤なので、可燃性物質や還元性物質と反応する可能性有り。

避けるべき条件：情報無し。

混触危険物質：可燃性物質、還元性物質

危険有害性のある：情報無し。

分解生成物

## 11. 有害性情報

成分名	LD50M	LD50S	LC50R	皮	眼	呼	変	発	生	単	反	誤
酸素									2	3		

※略記号(データ及びGHS区分) ※「区分に該当しない」「分類できない」は省略

LD50M：経口(主としてラット)mg/kg、LD50S：経皮(主としてウサギ)mg/kg、

LC50R：吸入(主としてラット)ppm、皮：皮膚腐食性及び皮膚刺激性、

眼：眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性、呼：呼吸器感作性又は皮膚感作性、

変：生殖細胞変異原性、発：発がん性、生：生殖毒性、

単：特定標的臓器毒性(単回ばく露)、反：特定標的臓器毒性(反復ばく露)、誤：誤えん有害性

---

## 1 2. 環境影響情報

生態毒性 : 情報無し  
残留性・分解性 : 情報無し  
生体蓄積性 : 情報無し  
土壌中の移動性 : 情報無し  
オゾン層への有害性 : 情報無し

---

## 1 3. 廃棄上の注意

廃棄残留物 : 捨てる時は、完全に使い切ってから、屋外で噴射音が消えるまでボタンを押し、または、ガス抜きキャップなどを使用しガスを抜くこと。  
汚染容器・包装 : 空容器は完全に使い切ってガスを抜いたことを確認し、不燃ゴミまたは産業廃棄物として各自治体の規則に従い廃棄すること。

---

## 1 4. 輸送上の注意

国際規則 : 航空輸送は I A T A 及び海上輸送は I M D G の規則に従う。  
国連番号 : 1072  
国連品名 : 酸素、圧縮されているもの (Oxygen, Compressed)  
国連分類 : Class 2.2 (非引火性非毒性高圧ガス)  
副次危険性 : 5.1  
容器等級 : 記載無し  
海洋汚染物質 : 情報無し  
国内規則 : 陸上輸送 ; 消防法、労働安全衛生法等の輸送について定めるところに従う。  
海上輸送 ; 船舶安全法の輸送について定めるところに従う。  
航空輸送 ; 航空法の輸送について定めるところに従う。

---

## 1 5. 適用法令

消防法 : 非該当  
労働安全衛生法 :  
施行令第 18 条 (名称等を表示すべき危険物及び有害物) 非該当  
施行令第 18 条の 2 (名称等を通知すべき危険物及び有害物) 非該当  
有機溶剤中毒予防規則 : 非該当  
特定化学物質障害予防規則 : 非該当  
皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質 : 非該当  
化学物質管理促進法 : 指定化学物質リスト (P R T R 法) 非該当 ※2023年4月1日から有効  
毒物及び劇物取締法 : 非該当  
高圧ガス保安法 : 第 3 条 (適用除外)  
一般高圧ガス保安規則第 6 条 (技術上の基準)  
政令関係告示第 4 条  
航空法 : 施行規則第 194 条 高圧ガス (その他のガス)  
船舶安全法 : 危規則告示別表第 1 (酸素、圧縮されているもの)

---

## 1 6. その他の情報

記載内容は、現時点で入手した情報に基づいて作成していますが、記載のデータや評価に関してはいかなる保証をなすものではありません。  
注意事項は、通常の取り扱いを対象としたもので、特別な取り扱いをする場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、取り扱い願います。

### 引用文献等

国連 G H S 文書 改訂第 6 版  
JIS Z 7252/7253:2019  
(独)製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム (C H R I P)

---